



鶴林

2月



第442号

平成28年2月1日

社会福祉法人 鶴林園

〒675-0303 兵庫県加古川市

志方町細工所1086番地

TEL 079-452-0524

FAX 079-452-2461

<http://www.kakurinen.or.jp>

Eメール info@kakurinen.or.jp

★理事長の問わず語り★

「三匹の子豚」

皆さんは、「三匹の子豚」の話をご存知だと思います。イソップか、グリムかは忘れてしまいましたが、子どもの頃に何度も聞かされた話です。

全部は憶えていませんが、大体、こんな話だったと思います。

ある所に三匹の子豚が居りました。三匹の子豚は話し合って、それぞれに家を建てようということになりました。一匹目の子豚は、藁の家を作りました。二匹目の子豚は、木で家を建てました。三匹目の子豚は、石で家を建てました。

ある時、山からオオカミがやって来て子豚達を食べようと思いました。一匹目の藁の家は簡単に壊されてしまい、大慌てで二匹目の木の家に逃げ込みました。木で建てた家は頑丈そうに思えたのですが、オオカミの力にはかなわず、あつという間に壊されてしまいました。

そこで、二匹の子豚達は、急いで三匹目の子豚の建てた石の家に逃げ込みました。オオカミもやがて追い付き、石の家を壊そうとしましたが、とても頑丈に出来ていたので、さすがのオオカミでも歯が立たずに諦めて、その場を立ち去りました。メデタシ、メデタシ・・・という話だったと思います。

そこで、このオオカミを、風や雨や火に喩えてみましょう。

風は藁の家を簡単に吹き飛ばしてしまうことが出来ませんが、木や石で建てた家は大丈夫です。

次に、雨に喩えてみましょう。藁で建てた家は、びしょ濡れになり、とても中には居られません。木で建てた家はどうでしょう。木で建てた家も火に遭うと燃えてしまい、跡形もなくなり、とても中に居ることは出来ません。

三匹目の子豚の建てた石の家はどうでしょうか。石で建てられた家は、風や雨はもちろん、火にも強いし、更には外敵からも身を守ることが出来ます。

これは、一体どういうことなのでしょう。作者は、読者である私達に何を伝えようとしているのでしょうか。聖書にも「石で造られない家は、むなしい」という言葉があります。

それでは、どうしてこのように石に拘るのでしょうか。

世の中には何百年ともっている木造の建造物はいくらでもあります。しかし、それは、我が国だから言えることで、地球上でも稀なことであり、石の方がアピール度がきつとあるでしょう。

一つは、ハードとしての石、鉱石としての石です。

これは見た目の通り、硬い、いかにもしつかりとしている様子。

(以下、二頁目に続く)



干支人形・さる
制作:(養護)阪本 胖 様

さる年 新春アルバム

新年祝賀会



初詣



鹿嶋神社



特養・鶴林神社



志方八幡宮

(二頁より)

もう一つは、ソフトとしての石です。

これは何を示しているのでしょうか。石で建てた家はいかにもシツカリとして動かしにくい。そのように、ここでの石のソフトとしての考え方は、世の中には石のように不動のものがあ、その不動の石を大切にしなければならぬという例えではないでしょうか。

私達の生活の中でも、動かしてはならないものが沢山あります。

道理とか、基本とか、正義と言われるものです。生き方に迷ったり、悩んだりしたとき、この基本に帰れば良い、というより基本に帰らなければならぬのです。

それには、どのようにしたら良いのでしょうか。

それは、物事の基本を知ることです。基本を探し出さなければなりません。

この基本は努力して見つけ出すものなのです。人は、つついこの基本をはずして楽な方に傾きやすい。

「基本に帰ろう」という言葉ほど、多く世の中に出回っている言葉はないのではないのでしょうか。

私の大好きな言葉ですが、それは私にとっても、なかなか難しい一生の課題です。



地域包括支援センターかこがわ西 主催

介護者のための 知っ得情報館

今回の内容は

講演：「エンディングノートとお片付け」

講師：エンディングノートセラピーアドバイザー

竹裏 由佳氏

日時：2月23日(火) 午後1時半～3時

場所：加古川西公民館内

加古川市米田町平津384-2

参加費：無料

たくさんのご参加をお待ちしております！
(お申込み・お問い合わせ)

地域包括支援センターかこがわ西

加古川市志方町細工所1086

079-452-2097

「地域包括支援センター」は、あなたの町の福祉なんでも相談窓口です。

お気軽にご相談ください。(無料)

鶴林祭のお知らせ

恒例の「鶴林祭」、本年度は、次の日程で開催することとなりました！

3月27日(日) 10時～15時

皆様のご来園を

心よりお待ちしております。

「愛の持ち寄り」のお願い

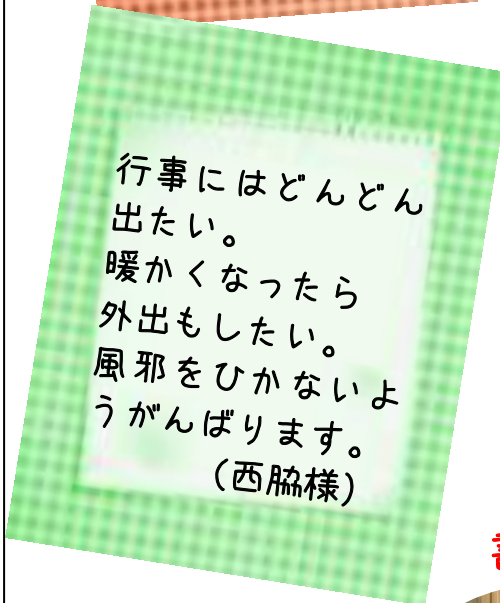
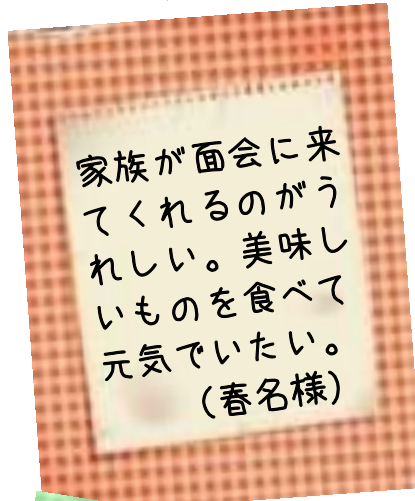
皆様のご厚意により「愛の持ち寄りバザー品」として、ご家庭で眠っている品物等がございましたら、ご協力のほどお願い申し上げます。

(お問い合わせ)

事務局：079-452-0524

今年の抱負！

特養の申年ご利用者にお聞きしました



初笑い演芸大会・ゲーム会

さあ、芸達者の多い職員の登場です！



二人羽織 競演



黒ひげ危機一髪ゲーム



かるた取り



獅子舞い



書初め



とんど焼き



お茶会



新春喫茶



「サーン」(信条)

社会福祉法人鶴林園は

ご利用者に

どんなときにも心あたたまる対応をし
きめ細かなサービスを提供することが
最も大切な使命と心得ています

私たちは

ご利用者の充実した生活を支援するため
常に各々の希望やニーズを先取りする感覚で臨み
最適サービスと快適設備の提供に努力します

私たちは

プロとして

担当業務に関する知識・技術・ノウハウを
積極的に習得します

また ご利用者に

ご満足頂けるサービスを提供し続けるためには
自らの志の高さと

人としての完成度を高めていくことが

大前提と考えており 全員参加で

日々挑戦していきます



2月のお楽しみ

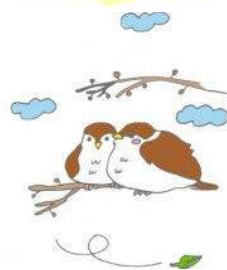
暦の上では「立春」
元気に冬を乗り切りましょう！

養護



特養

- 3日(水) 節分豆まき
- 9日(火) 音楽セラピー
- 10日(水) 祝膳の日
- 17日(水) 誕生パーティー
- 26日(金) アニマルセラピー



- 1日(月) ふれあいタイム
- 2日(火) 衣類販売
- 3日(水) 節分豆まき
- 9日(火) 大正琴クラブ
- 10日(水) 誕生会
- 19日(金) 衣類販売
- 27日(土)・28日(日) アクティブクラブ



- 毎週土曜日 喫茶
- 毎週土曜日・日曜日 レクリエーション
- 第1・第2・第3日曜日 出張理美容

- 毎週火曜日・金曜日 ティータイム
- 毎週水曜日 書道クラブ
- 毎週木曜日 出張販売
- 毎週土曜日 喫茶
- 毎週日曜日 カラオケクラブ 出張理美容
- 第2・第4土曜日 出張パン販売

多彩なプログラムをご用意し
ご利用をお待ちしております！ **デイ・センター**

日	月	火	水	木	金	土
	1 デイ・センター 創立36周年の歩み 創立記念祝膳	2 節分祭 ～鬼追いの儀～	3 篠笛 「沙羅」様 巻き寿司	4 節分祭 ～鬼追いの儀～	5 歌・傘踊り 「傘踊りの会」様	6 節分祭 ～鬼追いの儀～
7 お休み	8 歌・ギター 「フレンドリー」様 健康管理日	9 ここは氷上?! カーリング大会 健康管理日	10 手作りおやつ もうすぐバレンタイン 飾付けクッキー 健康管理日	11 ここは氷上?! カーリング大会 健康管理日	12 ここは氷上?! カーリング大会 健康管理日	13 手作りおやつ もうすぐバレンタイン 飾付けクッキー 健康管理日
14 お休み	15 沖縄民謡・懐メロ 「うりずんの風」様	16 第3回 「鶴林川柳」受賞式	17 音楽療法 (川鶴様)	18 ふれあいの日	19 知って得する 雛人形飾付け講座 祝膳の日(赤飯)	20 ここは氷上?! カーリング大会
21 お休み	22 日本舞踊 「ひまわり」様	23 カワイイ 雛人形作り	24 ここは氷上?! カーリング大会	25 カワイイ 雛人形作り	26 カワイイ 雛人形作り	27 歌・劇 「ゆりかご」様
28 お休み	29 ここは氷上?! カーリング大会	※「鶴林川柳」 作品の締め切りは、2月6日までとなっています。 多くのご応募をお待ちしております。入賞者には素敵なプレゼントをご用意しています。				

編集後記

うす氷が張ったり、雪がちらちらしたり、このころ
ひときわ寒い日が続きましたが、皆様いかがお過ご
しでしたでしょうか。
四十八年前の鶴林園の創立当時は、練炭火鉢や豆炭
のあんかで寒さを凌いでいたのを思い出しました。
着る物も今のようになんて軽く暖かい衣類ではなく、手
しもやけや、あかぎれを作りながらもみんなよく頑
張ってきたなと思います。

やっと暖房のエアコンがついたのは、昭和五十五年
の新しい建物が建ってからでした。冷暖房が使えるよ
うになったのは、平成に入ってからのことです。
本当にありがたいことだと思っています。
皆様くれぐれもお体を大切になさってください。

(典)

